



国体コンパニオン 決まる!!

暖かい志

ありがとうございます

国体室

都留市国体実行委員会では、本年開催される第四十一回国民体育大会の少年軟式野球、成年バスケットボール競技の案内、接待、式典などをお手伝いいただくコンパニオンを広く募集しておりました。このほど、つぎの八名に決まり、十二月五日、委嘱式が行われました。

森嶋 芳美(22)加畑	家事
相川 かつお(20)法能	学生
関戸 睦(19)桂町	学生
小俣 まさ恵(19)小野	会社員
渡辺 みゆき(19)十日市場	学生
近藤 智恵美(21)古川渡	会社員
佐久間 敦子(20)上谷六	学生
山田 あゆみ(20)上谷六	学生

庭次男)では、「運動会の際のバザーの売上金の一部ですが、国体成功のために使って下さい。」と金一万六、一四五円を寄付されました。

宝山寮生

腐葉土作り任せて!!

かいじ国体の花いっぱい運動に参加しようと、宝山寮の寮生が指導員の先生方と腐葉土づくりに取り組んでいます。去る十一月二十九日、南都留農業改良普及所渡辺先生の指導により作業を行いました。朝から寮周辺の山林などから落ち葉を拾い集め、午後から落ち葉に水や米ぬか、肥料を混ぜ合わせました。春には腐葉土となり、フラワーポットに入れます。

この腐葉土づくりは、三年ほど前から行われており、昨



年のリハーサル大会にも会場周辺及び町の中のフラワーポットに使用されました。



国体花いっぱい運動で 地域協力者表彰される

山梨県花いっぱい運動推進協議会は、去る十一月二十八日、県総合婦人会館で表彰式が行われ、都留市からも、次の方々が知事から表彰されました。

三町商店街、梁山自治会、宝山寮、小中学校々長会、梁山薬学会、谷一小、建設業協会都留支部
今後とも、花いっぱい運動に、ご協力をお願いします。

国体土産に「ふくさ」

千枚を寄贈

去る十一月二十九日、十日市場老人クラブ喜久友会の代表、杉本庄次郎さん、中野この江さん、杉山菊枝さんが市役所を訪れ、千枚の袱紗(ふくさ)を贈りました。



このふくさは、一年かけて縫い上げたもので「かいじ国体」に全国から訪れる選手、役員の方々にプレゼントして下さい。」と高部市長(当時)に手渡されました。

※袱紗(ふくさ)・・・都留市特産の織物を利用した縦十五センチ、横二十五センチほどの色あざやかなものです。